

「山陰海岸」決定

世界ジオパークネットワーク

加盟は国内4例目

山陰海岸の世界ジオパークネットワーク(GGN)加盟の可否を決める会議が、ギリシャ・レスボス島で現地時間の3日開かれ、山陰海岸のGGN加盟が決定した。国内では昨年8月に初加盟した糸魚川(新潟県糸魚川市)などに続いて4地域目。

山陰海岸は2008年(長)の体制を強化するな
に、GGN加盟の前段階 として昨年10月に国内候
となる国内候補地に一 補地選ばれ、今年8月
度、落選したが、課題と 補地に選ばれ、今年8月
して指摘された山陰海岸 を受けていた。
ジオパーク推進協議会 今回の加盟で世界的な
(会長・中貝宗治豊岡市 価値を国内外に発信で
る。 山陰海岸は鳥取、兵庫
京都の3府県にまたが
り、鳥取市の白兔海岸か
ら京都府京丹後市の経ヶ

ジオパーク ジオパーク
地質学的に価値
の高い地質・地形などを含む「大
地の公園」。保護が主目的の世界
遺産とは異なり、研究、教育、ジ
オツーリズムなどの活用が期待
される。国連教育科学文化機関(ユ
ネスコ)が支援する「世界ジオパ
ークネットワーク」には21カ国66
地域が加盟。国内では糸魚川(新
潟県)、洞爺湖有珠山(北海道)、鳥
原半島(長崎県)が加盟している。

岬までの東西約110
キロ、南北最大30キロのエリ
ア。

鳥取市の鳥取砂丘、岩
美町にあるリアス式海岸
の浦富海岸や兵庫県豊岡
市の玄武洞など、貴重な
地形や地質が多く残る。



日本海の荒波と風雨に削られ荒々しい表情を見せる鬼門崎=兵庫県新温泉町



奇妙な造形が象徴的な千貫松島と遊覧船=鳥取県岩美町



風が吹いた後に姿を見せる鳥取砂丘の風紋。砂丘の代名詞ともいえる光景=鳥取市